

◎日頃クラスメートのブランドを創る独創クリエイターに「自分のブランドについて教えてあげたい?」と訊くと明確に答えない人が多い事が、気づかれます。クリエイターとしての今、そして、

これから方向性をしっかりと定め、下請けに終らない価値あるクリエイターになるために自分自身のブランド創りを意識し始めるべきアクションを始めましょう。

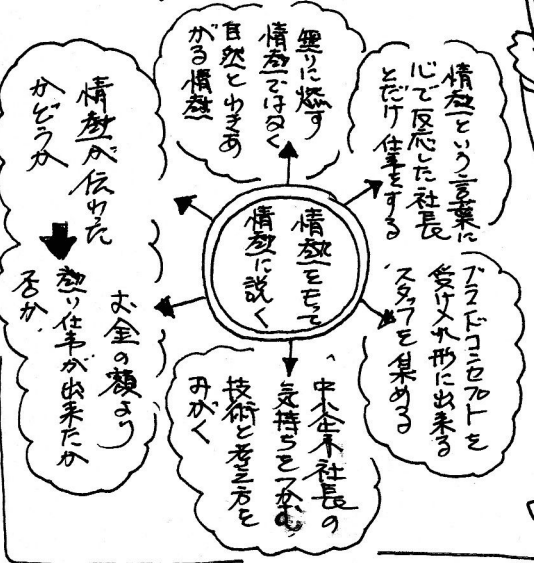
独創的自分のブランド創り

「やっぱり○○さんでないとアサインな〜!」と言われる事を目標としてスタートはけ!

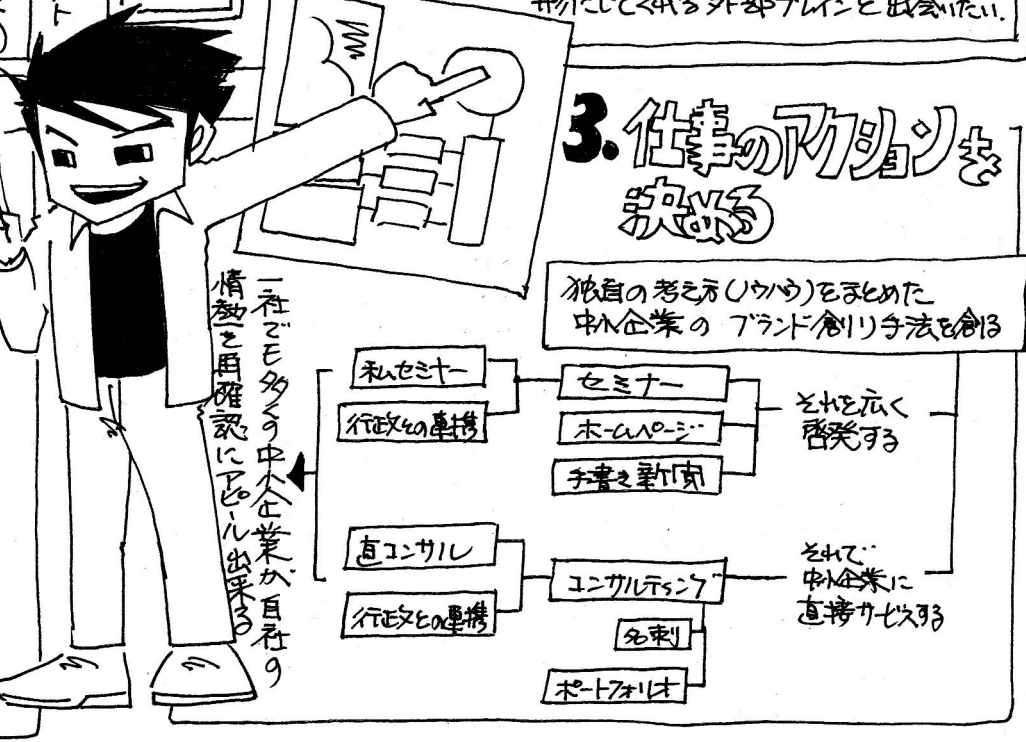
1. まずは始動はブランドコンセプト開発



2. 仕事のスタイルを決める



3. 仕事のアクションを決める



4. 自分を伝えるブランディングツールを創る

【名刺】

表
初めてお会いしたあなたに夫れは、お話しした事があります。

裏
御社の情報ちゃんと伝わりませんか?
ブランドサイト 経営者インタビュー

【手書き新聞】

親業アロカ (アロカを創る)

Step1 ~
Step2 ~
Step3 ~

【ポートフォリオ】

新発売から14日でブランドサイト成功させた店頭デモン

ブランド名
キャッチ
課題
コンセプト
仕掛け
成果

PR
PR
PR
PR

【ホームページ】

御社の情報ちゃんと伝わりませんか?

ブランドサイトはこんな感じ

名刺は未来のクラスメイト企業との出会い一発目で使われるツール。あんな多くを伝えるのではなく「ここ、ここ、ここ」と印象付けるポイント。

名刺に興味を持って、ステップ情報を書き込んだツール。あなたの考えを載せ、ありえぬように見せよう。

ポートフォリオは作品集。あくまで相手の「ここと併せてみたい」という感じを演出する趣意で作る。

あなたの想いを、完璧などの完璧な情報を載せるツール。でもセールス情報はバランスが肝心。